

2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
3817206	ボランティア活動 volunteer activity	木村典子		専門	1	選択	1.2前期、後期

**科目の概要**

社会性、自分の能力の再発見、生活の満足感などを学べるボランティア活動について理解していきます。(DP②③)  
 学生自身が自分の活かせる場をみだし、みずからボランティア参加を行っていくという形態をとれるように展開していきます。生活デザイン総合学科で取り組む東北支援も、ボランティアの対象とします。本学の四大精神にある真心・努力・奉仕・感謝につながる授業です。(DP①)ボランティア活動を通して、建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力を養っていきます。(DP①②③④)  
 10時間の事前事後指導と35時間の実際のボランティアで構成しています。

学修内容	到達目標
① ボランティア活動についての概要を学ぶ。 ② ボランティア活動をするにあたっての心構えが理解できる。 ③ 積極的に自分にあつたボランティアを収集し、活動の仕方について学ぶ。 ④ 参加したボランティア活動の報告を通して、より意味ある参加方法について学ぶ。	① ボランティア活動についての概要が述べられる。(DP①②) ② ボランティア活動をするにあたっての心構えが列挙できる。(DP①②) ③ 積極的に自分にあつたボランティアを収集し、活動にむすびつけることができる。(DP③④) ④ 定期的にボランティア活動状況について報告することができる。(DP②④)

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	自分にあつているボランティアを探し方の表を使って選ぶことができる。行く予定のボランティア団体を教員に報告し、自ら、ボランティア団体に連絡がとれる。
	働きかけ力	
	実行力	目標を設定して、最後まで、ボランティア活動を行うことができる。
考え抜く力	課題発見力	ボランティア活動して、知ったことについて文献を使ってさらに深めることができる。
	計画力	
	創造力	自己の固定観念にとらわれることなく、文献を活用したり、他者からの意見を取り入れ、考えることができる。
チームで働く力	発信力	自分が体験したボランティア活動をパワーポイント・資料を作成し、発表原稿を準備し、発表できる。
	傾聴力	グループワークで、人の意見を確認し、さらに自分の意見がのべることができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動せず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。
	ストレスコントロール力	

**テキスト及び参考文献**

**他科目との関連、資格との関連**

テキスト：使用しない。資料を配布する。  
 参考文献：なし

学修上の助言	受講生とのルール
--------	----------

事前、事後の学習を含め、具体的な事例を用いて解説したり、受講生の体験や意見を求めますので、日々、インターネットや新聞・雑誌等で情報収集に努めて、学習内容を理解するようにして下さい。	学生自身が自分の活かせる場をみだし、みずからボランティア参加を行っていくという形態をとっていきます。積極的に自分にあつたボランティアを収集し、活動にむすびつけること、定期的にボランティア活動状況について報告することができることを目的としています。これらの活動を通して、社会人基礎力が総合的に養われていくことを望んでいます。ボランティア活動に参加にあたり、ボランティア団体の責任者が確認できること、毎回、ボランティア活動参加する前に相談、参加後の報告をすることを必ず行ってください。 ボランティア活動は前期、後期にありますが、前期・後期と二重登録しないように注意してください。半期で終了の科目です。半期でボランティア活動を完了してください。
--	--

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
				④				
	平常評価	小テスト		0	①			
					②			
					③			
					④			
		レポート		60	①		✓	活動報告がわかりやすく書かれ、次回の活動参加に結び付けている。 pisa型学力 パワーポイントを使って、自分の行ったボランティア活動、ボランティアの意味について説明する。
					②		✓	
					③		✓	
					④		✓	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			30	①	✓	中間報告、最終報告をPPを作成し、わかりやすく説明することができる。		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	（主体性） ・自らで参加できるボランティア活動を探し、連絡・報告・相談ができています。 ・活動報告がわかりやすく書かれ、次回の活動参加に結び付けている。 （実行力） ・目標を設定して、最後まで、ボランティア活動を行うことができています。 （課題発見力） ・ボランティア活動して、知ったことについて文献を使ってさらに深めることができています。 （創造力） ・自己の固定観念にとらわれることなく、文献を活用したり、他者からの意見を取り入れ、考えることができています。 （発信力） ・自分が体験したボランティア活動をパワーポイント・資料を作成し、発表原稿を準備し、発表ができています。 （傾聴力） ・グループワークで、人の意見を確認し、さらに自分の意見がのべることができています。 （規律性） ・遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動せず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。 欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。			
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
1. 自分の活かせる場をみだし、みずからボランティア参加できる。積極的に自分にあったボランティアを収集し、活動にむすびつけること、連絡・報告・相談ができる。体験したことを次に結びつけることができています。 2. 自分の活動したボランティア活動を他者に、わかりやすく説明できる。 3. ボランティア活動での経験を活かして、授業外でも活動を継続できる。 秀は1.2.3ができています。優は1.2ができています。	良の到達レベル 1. 教員のアドバイスのもと、学生自身が自分の活かせる場をみだし、みずからボランティア参加できる。連絡・報告・相談ができる。 2. 自分の活動したボランティア活動を他者に、説明できる。 可の到達レベル 1. 教員のアドバイスがあって、ボランティア活動に参加し、連絡、報告ができた。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	ボランティアの種類について学ぶ。	講義 ワーク	ボランティアの概要について説明をします。	(復習) (予習) 授業の振り返り、自己の特徴から、適したボランティアを探す。	90	主体性 実行力
2	ボランティア情報収集方法について学ぶ。	講義 ワーク	自分にあったボランティア情報収集できる。	(復習) (予習) 授業の振り返り、適したボランティアを探す。	90	主体性 実行力
3	ボランティア活動の心構えを学ぶ。	講義 ワーク	ボランティア参加にあたっての連絡ができる。	(復習) (予習) 授業の振り返り、ボランティア活動の参加計画がたてることできる。	90	主体性 実行力
4	ボランティア活動直後の指導	ワーク ボランティア記録にコメントをしてフィードバックする。	ボランティアに参加した直後、レポートとともに、報告できる。	(復習) 参加レポート作成	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力
5	ボランティア活動に参加 (岡崎明るい社会の会のイベントの手伝い 岡崎福祉まつりの手伝い 平和学園、こどもへの読み聞かせ 地域でおこなわれる祭り、イベントのボランティア  高齢者施設でのレクリエーション活動 障がい者の外出支援)	発表 ボランティア記録にコメントをしてフィードバックする。	学生自ら活動場所を探して参加できる。	(復習) 参加レポート作成	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力
6	ボランティア活動に参加 (岡崎明るい社会の会のイベントの手伝い 岡崎福祉まつりの手伝い 平和学園、こどもへの読み聞かせ 地域でおこなわれる祭り、イベントのボランティア  高齢者施設でのレクリエーション活動 障がい者の外出支援)	実習 毎回提出されるボランティア記録にコメントを記載してフィードバックする	学生自ら活動場所を探して参加できる。	(復習) 参加レポート作成	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
7	ボランティア活動に参加 (岡崎明るい社会の会のイベントの手伝い 岡崎福祉まつりの手伝い 平和学園、こどもへの読み聞かせ 地域でおこなわれる祭り、イベントのボランティア  高齢者施設でのレクリエーション活動 障がい者の外出支援)	実習 毎回提出されるボランティア記録にコメントを記載してフィードバックする	学生自ら活動場所を探して参加できる。	(復習) 参加レポート作成	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
8	ボランティア活動に参加 (岡崎明るい社会の会のイベントの手伝い 岡崎福祉まつりの手伝い 平和学園、こどもへの読み聞かせ 地域でおこなわれる祭り、イベントのボランティア  高齢者施設でのレクリエーション活動 障がい者の外出支援)	実習 毎回提出されるボランティア記録にコメントを記載してフィードバックする	学生自ら活動場所を探して参加できる。	(復習) 参加レポート作成	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	ボランティア活動に参加 (岡崎明るい社会の会のイベントの手伝い 岡崎福祉まつりの手伝い 平和学園、こどもへの読み聞かせ 地域でおこなわれる祭り、イベントのボランティア  高齢者施設でのレクリエーション活動 障がい者の外出支援)	実習 毎回提出されるボランティア記録にコメントを記載してフィードバックする	学生自ら活動場所を探して参加できる。	(復習) 参加レポート作成	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
10	ボランティア活動に参加 (岡崎明るい社会の会のイベントの手伝い 岡崎福祉まつりの手伝い 平和学園、こどもへの読み聞かせ 地域でおこなわれる祭り、イベントのボランティア  高齢者施設でのレクリエーション活動 障がい者の外出支援)	実習 毎回提出されるボランティア記録にコメントを記載してフィードバックする	学生自ら活動場所を探して参加できる。	(復習) 参加レポート作成	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
11	ボランティア活動に参加 (岡崎明るい社会の会のイベントの手伝い 岡崎福祉まつりの手伝い 平和学園、こどもへの読み聞かせ 地域でおこなわれる祭り、イベントのボランティア  高齢者施設でのレクリエーション活動 障がい者の外出支援)など	実習 毎回提出されるボランティア記録にコメントを記載してフィードバックする	学生自ら活動場所を探して参加できる。	(復習) 参加レポート作成	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
12	ボランティア活動に参加 (岡崎明るい社会の会のイベントの手伝い 岡崎福祉まつりの手伝い 平和学園、こどもへの読み聞かせ 地域でおこなわれる祭り、イベントのボランティア  高齢者施設でのレクリエーション活動 障がい者の外出支援)	実習 毎回提出されるボランティア記録にコメントを記載してフィードバックする	学生自ら活動場所を探して参加できる。	(復習) 参加レポート作成	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
13	ボランティア活動に参加 (岡崎明るい社会の会のイベントの手伝い 岡崎福祉まつりの手伝い 平和学園、こどもへの読み聞かせ 地域でおこなわれる祭り、イベントのボランティア  高齢者施設でのレクリエーション活動 障がい者の外出支援)	実習 毎回提出されるボランティア記録にコメントを記載してフィードバックする	学生自ら活動場所を探して参加できる。	(復習) 参加レポート作成	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
14	ボランティア活動に参加 (岡崎明るい社会の会のイベントの手伝い 岡崎福祉まつりの手伝い 平和学園、こどもへの読み聞かせ 地域でおこなわれる祭り、イベントのボランティア  高齢者施設でのレクリエーション活動 障がい者の外出支援)など	実習 毎回提出されるボランティア記録にコメントを記載してフィードバックする	学生自ら活動場所を探して参加できる	(復習) 参加レポート作成	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
15	ボランティア活動後の報告会	プレゼンテーション	学生が参加したボランティア、自身の学びを発表できる。	(復習) 他の学生の発表を聞いて、自分のボランティア活動を振り返るレポートを作成する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力